

すくすく

麻疹（はしか）について

エンゼル川崎

エンゼル中原

エンゼル宮前

エンゼル麻生

麻疹は麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症で、「はしか」と呼ばれています。

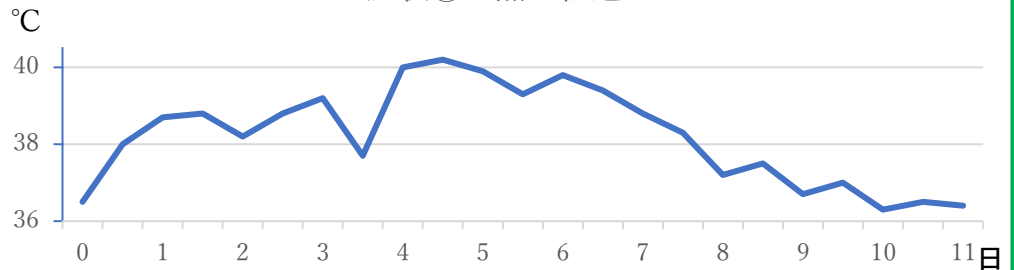
予防接種が一般的になり、誰でもがかかる病気ではなくなったことで、症状や発症後の経過についてはよく知らないという方も多いかもしれません。しかし、最近市内でも発生報告があり、麻疹にかかるリスクは意外と身近にあります。1才を過ぎたらなるべく早く予防接種を受けることをお勧めします。麻疹は感染力が強いため、病児保育でお預かりできない疾患の1つです。また麻疹の予防接種が未接種のお子さんもお預かりできないことがありますのでご注意ください。今回のすくすくでは“麻疹”についてお便りいたします。

麻疹の症状と経過についてお話しします。

症状①は熱が出てからの経過を示した図です。

②から⑤はその他の症状として現れるのが特徴です。

症状① 熱の経過



その他の症状	期 間 (上の表と合わせてみてください)
② 結膜の充血	0日 ~ 7日
③ 咳・鼻水	0日 ~ 11日
④ コプリック班	4日 ~ 6日
⑤ 発疹・色素沈着	4日 ~ 11日

「コプリック班」とは・・・発疹の出る1～2日前後に口の中(頬の内側の粘膜)に白色の斑点
「発疹」とは・・・顔・首・全身に小発赤疹が現れ、その後色素沈着していく湿疹
「カタル期」とは・・・カタル期の症状は、発熱・鼻水・咳・目の充血など(発症 2～4 日)

★感染症ガイドライン参照
★国立感染症研究所 HP 参照

麻疹の予防接種

- * 麻疹は、感染力が強く、空気感染もします。
- * 予防接種が最も有効な予防法です。
- * 定期予防接種では麻疹・風しんの混合ワクチンを接種します。

第一期 生後 12 か月以上 24 ヶ月未満児

第二期 5 歳以上 7 歳未満で小学校入学前の 1 年間



大人は大丈夫ですか？

最近では、大人が麻疹に感染し、接触した人々に注意を呼び掛けるニュースが流れる事もよくあります。幼少期に麻疹の予防接種を 1 回しか行っていない人や、大人になるまで麻疹にかかったことのない人は、麻疹に対する免疫がない(なくなっている)ので、感染した人と接触すると、感染するリスクが高くなります。発症の 1 日前から解熱後 3 日まで周囲への感染力がありますので定期予防接種対象前の 0 歳児や妊婦、抵抗力の弱い方々に感染する可能性もあります。予防接種が 1 回だけの方や麻疹にかかったことのない方は、予防接種を受けることをお勧めします。